

財團 協調會福岡出張所

報告第四五〇號

官業労働總同盟中央委員會狀況

昭和十年十月十七日

財團 協調會福岡出張所

官業労働總同盟中央委員會狀況

第十七回大會は小倉市に於て開催の筈であつたが、色々の關係より開催不能となりたる爲之に代るものとして中央委員會が開催されたが特に注目されたことは綱領の再検討であつた。

會議は午前十時五十分より市公會室に於て中央委員長西浦吉吉外十五名出席の下に開催されたが、議事は極めて平穩裡に進められ何等の討論もなく終了したのである。然るか議案中の重要事項たる綱領再検討に關しては委員會議に先立ち特別委員會（秘密會）を開きて其の提案理由（別紙参照）により協議し別記の綱領起草主旨を決定、之を基礎として案文を作製し次回大會に懸けることとなつた。然るに本問題に對しては目下一般からは日本主義に轉向するのではないかと見られて居る關係上特に西浦議長、川村主席よりそれが全くのデマであるとして誤解なき様各加盟團體にも注意されたしと述べ全員